

町内遺跡'01

——長野県北佐久郡御代田町内遺跡平成13年度発掘調査報告書——

2002

長野県御代田町教育委員会

町内遺跡'01

——長野県北佐久郡御代田町内遺跡平成13年度発掘調査報告書——

2002

長野県御代田町教育委員会

例 言

- 1 本書は長野県北佐久郡御代田町内の町内遺跡発掘調査報告書である。
- 2 調査は、平成13年度国庫補助事業として、調査担当者を堤隆とし、御代田町教育委員会が実施した。
- 3 本書に掲載したのは宮平遺跡の試掘調査報告である。
- 4 本調査、整理にかかわった調査員・作業員は以下のとおりである。
主任調査員：鳥居亮
調 査 員：都築恵美子
作 業 員：中込輝子、砂連尾恵美子、行田祐子
- 5 本書の執筆および編集は、御代田町教育委員会の責任のもとに、堤 隆がおこなった。

目 次

例 言
目 次
本 文

I 宮平遺跡 調査概要	1
II 宮平遺跡の遺構と遺物	2
III 写真図版	3

Ⅰ 宮平遺跡 調査概要

御代田町内では、現在88ヶ所の遺跡が確認されている。

このうち、大字豊昇字宮平に所在する宮平遺跡は、縄文時代中期から晩期にかけての重要遺跡であり、町史跡に指定されている。

宮平では、大型農機による深耕もなされており、遺跡への一部破壊も懸念される。また、その構造・規模等も明確でないため、重要遺跡の範囲確認・性格把握のため国庫補助事業として発掘調査を実施した。

調査では住居7軒を検出、そのうちの1軒を調査した。調査した丁-33号住居址からは、縄文時代中期の良好な釣手土器（第7～10、17・18図）・と石皿（第13～16図）が検出された。



第1図 宮平遺跡の位置 (1:50000)

II 宮平遺跡の遺構と遺物

平成12年度から13年度にかけて検出された遺構は、第2図・第1表のとおりである。

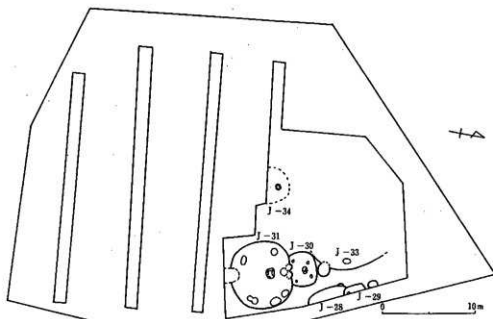
このうち平成13年度には、J-33号住居址1軒のみを調査した。

J-33号住居址からは、9割以上の遺存率で釣手土器が出土した（第7～10、17・18図）。また、石皿も出土した（第13～16図）。双方とも縄文中期の資料である。

両者は遺存状態も良好で、資料的価値も高いため、発掘調査とは別途で、町単事業によって復元修理事業を実施した。復元状態は、第16～18図に示してある。

第1表 2000～2001年の調査で検出された遺構数

遺構名	住居址	土坑	配石	土器組み
数	7軒	3基	4基	1基
No.	J-28～J-34	D-47・48・51・52	B-1・2・3	B-4



第2図 宮平遺跡2000・2001年調査区全体図（1：400）



第3図 2001年 宮平遺跡調査風景



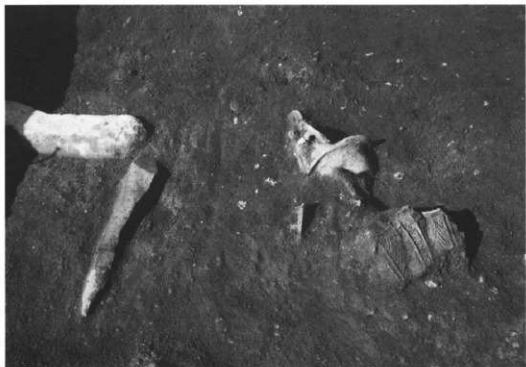
第4図 D-52号土坑



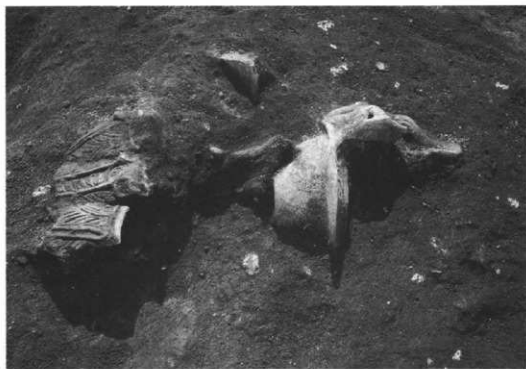
第5図 J-33号住居址 調査風景



第6図 J-33号住居址 鈞手土器精査風景



第7图 J-33号住居址 的手土器出土状态



第8图 J-33号住居址 的手土器出土状态



第9图 J—33号住居址 釣手土器出土狀態



第10图 J—33号住居址 釣手土器出土狀態



第11图 J-33号住居址 有孔罎付土器出土状態



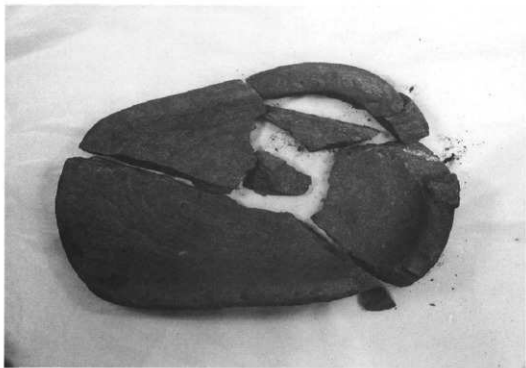
第12图 J-33号住居址 打製石斧出土状態



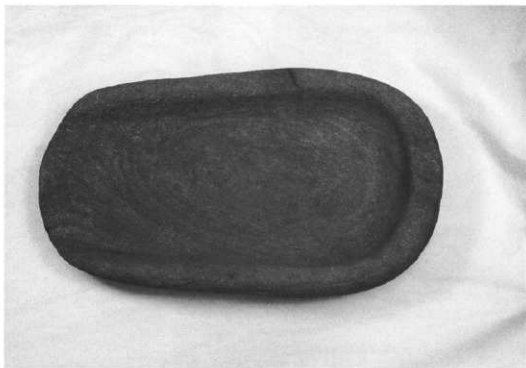
第13图 J—33号住居址 石皿精査



第14图 J—33号住居址 石皿出土状態



第15图 J—33号住居址 石皿破损状态



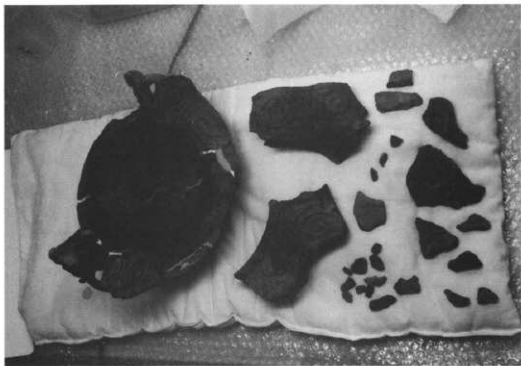
第16图 J—33号住居址 石皿復元状态



第17图 J—33号住居址 鈞手土器正面



第18図 J-33号住居址 釣手土器裏面
(正面の目・鼻に相当する部分が破損しており、あるいはこの面にも目・鼻がつく可能性がある)



第19圖 J—33号住居址 釣手土器破損狀態



第20圖 J—33号住居址 釣手土器復元過程

報告書抄録

ふりがな	ちょうないいせき '01				
書名	町内遺跡 '01				
副書名					
巻次					
シリーズ名	御代田町埋蔵文化財発掘調査報告書				
シリーズ番号	第32集				
編著者名	堤 隆				
編集機関	御代田町教育委員会				
所在地	〒389-0292 長野県北佐久郡御代田町大字御代田2464-2 TEL0267(32)3111				
発行年月日	2002年3月22日				
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード 市町村	調査期間	調査面積	調査原因
宮平遺跡	長野県北佐久郡 御代田町	1323	平成14年 10月10日～ 同年11月8日	300㎡	試掘確認調査
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
宮平遺跡	集落址	縄文中期・後期	竪穴住居址 7軒	深鉢・打製石斧 釣手土器・石皿	

御代田町の埋蔵文化財発掘調査報告書

第1集	御代田町教育委員会	1975	『馬瀬口下原古墳群』
第2集	御代田町教育委員会	1985	『野火付遺跡』
第3集	御代田町教育委員会	1985	『宮平遺跡—遺構編—』
第4集	御代田町教育委員会	1986	『大沼遺跡』
第5集	御代田町教育委員会	1987	『前田遺跡』
第6集	御代田町教育委員会	1988	『十二遺跡』
第7集	御代田町教育委員会	1989	『根岸遺跡』
第8集	御代田町教育委員会	1989	『広知遺跡』
第9集	御代田町教育委員会	1990	『聖原II遺跡』
第10集	御代田町教育委員会	1991	『川原田・城之腰遺跡発掘調査概要報告書』
第11集	御代田町教育委員会	1992	『城之腰遺跡』
第12集	御代田町教育委員会	1992	『細田・塚田・下荒田遺跡発掘調査概要報告書』
第13集	御代田町教育委員会	1993	『川原田遺跡—平安・中世編—』
第14集	御代田町教育委員会	1993	『細田遺跡』
第15集	御代田町教育委員会	1993	『滝沢調査概要報告書』
第16集	御代田町教育委員会	1993	『西駒込・東ニッ石・湧玉遺跡』
第17集	御代田町教育委員会	1994	『下弥堂遺跡』
第18集	御代田町教育委員会	1994	『塚田遺跡』
第19集	御代田町教育委員会	1994	『前藤部・聖原II・清水平・上屋敷・湧玉遺跡』
第20集	御代田町教育委員会	1995	『下荒田遺跡』
第21集	御代田町教育委員会	1995	『東荒神・下大宮・関屋・中屋敷遺跡』
第22集	御代田町教育委員会	1997	『川原田遺跡』
第23集	御代田町教育委員会	1997	『滝沢遺跡』
第24集	御代田町教育委員会	1998	『めがね塚1号古墳』
第25集	御代田町教育委員会	1998	『町内遺跡'97』
第26集	御代田町教育委員会	1999	『前藤部遺跡』
第27集	御代田町教育委員会	1999	『町内遺跡'98』
第28集	御代田町教育委員会	2000	『宮平遺跡』
第29集	御代田町教育委員会	2000	『町内遺跡'99』
第30集	御代田町教育委員会	2001	『御代田町遺跡地図』
第31集	御代田町教育委員会	2001	『町内遺跡'00』
第32集	御代田町教育委員会	2002	『町内遺跡'01』

町内遺跡 '01

—長野県北佐久郡御代田町内遺跡平成13年度発掘調査報告書—

2002年3月22日 発行

編集 長野県御代田町教育委員会
 発行 長野県御代田町教育委員会
 印刷 ほおずき書籍株式会社
